



瀧本 孝一 議員
(市民クラブ)
一問一答方式

公約10の約束の検証と 秋の市長選への対応は

問……………

市長は前回の立候補時に公約として「10・とおの約束」を掲げ、3期連続無競争で当選された。これまでの公約の実行度・達成度と、未達成事案や問題点・課題等の有無や、直近約3年半の感想について尋ねる。

答……………

マネフェストという言葉を使わず、「10・とおの約束」という形で64項目を掲げ、その実現に全力で取り組んできた。これまでに、「達成・着手」は59項目、92・2%となり、概ね形にすることができた。未達成事項は、「教育歴史資料館の整備」、「遠野駅前民話通りの無電柱化」、「障がい者

福祉施設の整備」など5項目で、場所の選定や財源の確保が課題であるが、新庁舎整備、道路・高速インフラ整備と東工業団地の拡張、千葉家住宅の大規模改修など、一つ一つ形になって現れてきている。

問……………

本年10月22日までの残された任期における

答……………

遠野スタイル創造・発展総合戦略をきちんとした形にして、市民協働の仕組みをより確実にすることが、私に与えられた役割であり責務だ。課題が山積する中で、初心に帰り、謙虚になり、改めて挑戦者の気概で市民の皆さんの負託を受けた。



今秋、平成14年4月以来の市長選挙投票となるのか！

市政への対応や、任期満了を控えて、今秋の市長選への明確な態度表明について伺う。

スローライフカントリーシティ 構想はどうか



舎暮らしを求め人々を受け入れ、移住・定住・交流人口の拡大にもつながるスローライフカントリーシティ構想を提唱する。

答……………

遠野みらい創りカレッジにテレワークセンターが開所し、ICTを使って田舎でもできる新しい働き方の仕組みもスタートした。また空き家の実態調査で、少し手を掛ければ貸し出しや売却できる物件を具体的に20〜30件に絞り込み、リフォーム費用の支援など移住希望者に斡旋するといった一歩踏み込んだ取り組みも必要と考えているが、オール遠野の体制で取り組むことが大切である。

問……………

経済最優先・効率至上主義・資源大量消費社会から、自然回帰へのシンプルライフと田

問……………

多くの事業者、農家が、障がい者就労施設等に参加できることが重要であるが、取り組みは。

答……………

配送手配については、受注に応じて商品を梱包するだけとしており、事業者の負担軽減にも取り組んでいる。

答……………

36事業者、102品の協力を得て、好評を博している。返礼品の受付は随時行っており、手続きも簡素化しながら窓口を広げてい

問……………

返礼品の「おまけ」として「ポップ和紙のカップ捕獲許可証」や「馬の蹄鉄のお守り」を贈呈しながら、ポップやビール、馬産地遠野を盛り上げる企画を実施する等、ふるさと納税を活用して、地場

答……………

ふるさと納税は、遠野ファンを増やし、地域産業の振興につなげていく取り組みである。「おまけ」の発想は大変ユニークで遠野らしい取り組みであり、議論検討を深めていく。

問……………

学校は、子ども達が多くの時間を過ごす場所であり、安全・安心で潤いのある居場所であればならない。トイレの洋式化とバリアフリー化の現状は。

答……………

洋式率は43・6%で、全国平均を上回っている。今後はさらに、洋式化を進めるとともに、多目的トイレの無い学校においては設置に向け検討する。

問……………

教育の場だけでなく、生涯学習や防災面でも重要な拠点であ

安心安全な学校施設の 充実に向けて

問……………

防災機能の強化を考慮した学校施設整備が必要では。

答……………

施設の基本である耐震性、耐火性、バリアフリーの確保は、避難所としての防災機能上も重要である。非構造部材の定期的な耐震点検の実施、財源の確保



防災機能強化と合わせ、より安全安心で、ゆとりと潤いのある施設環境を。

※非構造部材とは
天井部材や外壁、窓枠、ガラス、照明器具など。柱、梁、床等の構造体と区分された部材。



小林 立栄 議員
(無党派)
一問一答方式

その他の質問

- 社会貢献型投資の活用について
- 妊娠期から、出産、子育て期の切れ目ない支援の充実について